



# 医師会病院だより



## 理念

安心して暮らせる地域造りを目的とし、益田地域のニーズにあった保健・医療・福祉の提供を行います。

## 基本方針

1. 公正で安全な医療を提供し人材育成と研修の場を提供します。
2. 患者さま・ご家族さまの人権と意志を尊重した、納得と同意に基づいた医療を提供します。
3. かかりつけ医の支援病院としてきめこまやかな病診連携を行います。
4. 在宅を目指した保健予防・リハビリテーション・緩和ケアの充実を図ります。
5. 公益社団法人として益田地域全体にわたる保健・医療・福祉のセーフティネットを構築し、公益の増進に寄与します。

## 第149号

- ◆年頭所感
- ◆第59回TQM発表大会開催!
- ◆島根県保健・医療・福祉功労者表彰を受賞されました
- ◆お酒との付き合い方



## 年頭所感

院長 狩野 稔久



「平成」が、まもなく終わる。

昭和61年130床余りの病床からスタートした益田地域医療センター医師会病院の「平成」を振り返ると、平成6年に検査棟、管理棟の増築などで機能拡大を図り、平成8年には益田市から運営委託を受けた老人保健施設(99床)を併設、また平成12年には介護保険制度開始にあたり市からの強い要請による療養病床を増築、更に平成16年には島根県が策定した県西部医療提供体制整備計画に基づくリハビリテーションセンターが完成し、全病床数343床(一般病床163床、療養病床88床、特殊疾患病床48床、回復期リハビリテーション病床44床)となり現在に至る。また、保健予防センター、臨床検査センター、地域リハビリテーション支援センターとしての機能、地域医療拠点病院、中四国地方では初の地域医療支援病院としての役割も果たし、さらに医師会として訪問看護ステーション、ホームヘルプ事業所、訪問リハビリテーション事業所、居宅介護支援事業所などの介護保険関連サービスや地域産業保健センター、益田市国民健康保険診療施設の運営も行ってきた。平成20年、職員保育所を開所、平成25年医師住宅、翌年には職員宿舎も整備した。さらに平成27年、在宅医療介護連携・研修センター(南棟)が竣工、平成30年、益田市地域包括支援センターの業務委託を受けている。



これらの事業展開の歴史は決して医師会の戦略的機能拡大ではなく、地域住民、行政の医師会に対する診断、治療のみならず、健康増進、疾病予防からリハビリテーション、ターミナルケア、生活支援にいたるまでの幅広いサービス提供を求めるニーズに応えた結果であった。

平成の次の新しい時代、地域社会は人口減少、少子化が進み超高齢社会となる。時代や社会が変われば病院も変わらなければならない。やりたい医療の追求ではなく、ニーズに合った医療を提供し、さらにニーズを先取りする医療、介護を目指すことが必要となる。

本年は県が策定した地域医療構想実現に向け目に見える行動が求められる。同構想で得られたデータと実臨床で実感しているニーズに基づいて自院の機能を客観的に把握し、地域の中でのあり方、将来像を描き、一般病床再編、介護療養病床の転換などを具現化して地域に必要とされる病院、将来にわたっても地域から選ばれる病院を目指さなければならない。

新たなる年を迎え、病院設立時に医師会が決意し実践してきた「新たなる時代に対応した益田地域独自の医療サービス体制の創造」に再挑戦する覚悟が問われる。

# 第59回TQM発表大会開催！

## TQM推進の方針

地域医療の実践のベースとして、また会員・職員の生涯研修の場としての病院設立の趣旨にのっとり、次の通り全病院的TQM推進のための方針を定める。

1. 個人の自主性を尊重し、無限の可能性を引き出し、集団としての全能発揮に努め、生き甲斐のある明るい職場をつくる。
2. 全員参加により、医療の質的向上を図るために、自己啓発、相互啓発に努める。
3. 患者さん中心の医療の実践等により、社会の福祉に貢献する。
4. 看護、医療技術、事務及び現業業務の実施にあたり、常に問題意識をもち、改善のために創意工夫する。

12月1日(土) 第59回TQM発表大会が当院にて開催されました。

病院の基本方針に基づき、13サークルが2会場に分かれて約1年間にわたる改善活動の発表を行いました。

さて、今回栄えある優秀賞に選ばれたサークルは・・・

### 第1会場

\* 優秀賞 \*

「こめこめサークル」

(栄養管理室)

\* 特別賞 \*

「POST & rootサークル」

(リハビリテーション科(老健・訪問))

### 第2会場

\* 優秀賞 \*

「さくらんぼサークル」

(職員保育所)

\* 特別賞 \*

「ドラえもんサークル」

(3階病棟)



＼受賞されたサークルのみなさん、おめでとうございます！／

さらに、今回はくにさき苑の田中事務次長より「愛仁会・愛和会研修を通して視たくにさき苑の現状と今後への取り組み」という演目で研修報告を行いました。

今後も患者様に最適な医療を提供できるように活動していきたいと思います。



# 島根県保健・医療・福祉功労者表彰を受賞されました

平成30年度島根県各種功労者表彰の表彰式が11月22日、松江市のホテル白鳥にて行われ、当医師会の狩野卓夫先生と院長の狩野稔久先生が、保健・医療・福祉分野での県勢発展への大きな貢献が認められ、島根県知事より功労者表彰を受賞されました。

[保健・医療・福祉功労者表彰]

・狩野卓夫先生

益田市医師会 前会長

島根県立石見高等看護学院 学院長、医療法人津田医院 院長

・狩野稔久先生

益田地域医療センター医師会病院 院長

益田市医師会 理事



～受賞者の代表として挨拶をされる狩野卓夫先生～



～12月27日に益田市長へ表彰を報告～

## おいしいねっ



### 管理栄養士の食ケア情報トーク

## お酒との付き合い方







新年会シーズンですね。  
適度な飲酒は、楽しい時間を与えてくれたり、  
食事を引き立たせてくれたり、  
その人によって付加価値を与えてくれるものです。  
お酒の飲み過ぎで病気になるまいよう、  
日頃の飲酒を適量に保ちましょう。

## お酒の適量を知りましょう！

適量には個人差があり、同じ人でもその日の状態により酔いの程度が異なるため、一概にはいうことはできません。

健康日本21での節度ある適度な飲酒は**1日平均純アルコールにして約20g程度**であるとされています。これくらいの量であればほどよくお酒を楽しめるというわけです。

酒類別の純アルコール約20gの目安

ビール(アルコール度数5度).....		中びん1本(500ml)
日本酒(アルコール度数15度).....		1合(180ml)
焼酎(アルコール度数25度).....		0.6合(約110ml)
ウイスキー(アルコール度数43度)...		ダブル1杯(60ml)
ワイン(アルコール度数14度).....		1/4本(約180ml)
缶チューハイ(アルコール度数5度)...		1.5缶(約520ml)

お酒に弱い方、女性や高齢者はこの基準より少なめを適量として考えましょう。



ただし、以下のことに留意する必要があるとされています。

1. 女性は男性よりも少ない量が適当である
2. 少量の飲酒で顔面紅潮を来す等アルコール代謝能力の低いものでは通常の代謝能力を有する人よりも少ない量が適当である
3. 65歳以上の方は、より少量の飲酒が適当である
4. アルコール依存症者においては適切な支援のもとに完全断酒が必要である
5. 飲酒習慣のない人に対してこの量の飲酒を推奨するものではない

(栄養管理室掲載記事)

# 益田地域医療センター医師会病院 外来診療担当医一覧表

平成31年1月1日 現在

診療科	診療	月	火	水	木	金	備考
内科	午前	かりの としひさ 狩野 稔久	かりの としひさ 狩野 稔久	かりの としひさ 狩野 稔久	うえ がいと たからみ 上垣内 隆文	かりの としひさ 狩野 稔久	内科一般 ※今後、狩野・上垣内・松原で外来診療日調整
循環器内科					おかさき こういち 岡崎 浩一 (9:00~15:00)		循環器内科
外科	午前	いがらし まさひろ 五十嵐 雅彦	休診	いがらし まさひろ 五十嵐 雅彦	いがらし まさひろ 五十嵐 雅彦	いがらし まさひろ 五十嵐 雅彦	外科一般(乳腺外科・肛門外科含む)
	午後					たじま よしつぐ 田島 義証 <small>(鳥大消化器総合外科学教授)</small>	第1金曜日(電話等による完全予約制) セカンドオピニオン含む
整形外科	午前	あいかわ てつや 筈川 哲也	休診 (手術日のため)	よしむら けん 吉村 健	あいかわ てつや 筈川 哲也	よしむら けん 吉村 健	整形外科一般
麻酔科	午前		さいとう ようじ 齊藤 洋司 <small>(鳥大麻酔科学教授)</small>				第1・第3火曜日 (電話等による完全予約制)
リハビリテーション科	午前	にいがき みさ 新垣 美佐	かきき のぶゆき 柿木 伸之	にいがき みさ 新垣 美佐	なかしま ありみ 中島 暁美 (9:30~12:00)	かきき のぶゆき 柿木 伸之	リハビリテーション科全般
リウマチ科		すみだ よしこ 角田 佳子 (9:00~15:00)	こんどう まさひろ 近藤 正宏 (9:00~15:00)				膠原病専門外来(電話等による完全予約制) 近藤[火]・角田[月] 週1回の交互診療
呼吸器外科	午前		きしもと こうじ 岸本 晃司 (9:00~12:00)				第2・第4火曜日 (呼吸器疾患全般・二次検診後のフォロー)
循環器外科	午前					すえひろ しょういち 末廣 章一	第1金曜日(心臓・血管外科)
婦人科		きしま さとし 木島 聡 (午後)	休診	きしま さとし 木島 聡 (午前・午後)	きしま さとし 木島 聡 (午前)	きしま さとし 木島 聡 (午前)	電話による予約制(水曜日午後は検診のみ) 午前 8:30~11:00 / 午後 13:30~16:30
特殊外来	脳神経領域	午前		やまさき たつづけ 山崎 達輔			
	放射線治療	午前			たまき ゆきひさ 玉置 幸久		第1・第3・第5木曜日
	緩和ケア外来	午前			いがらし まさひろ 五十嵐 雅彦		

外来診療受付時間 初診 午前8:30~11:00 再診 午前8:30~11:30  
※但し、急患の場合はこの限りではありません。

## 病院ボランティア募集

当院では、患者様のサポートをしていただける病院ボランティアを募集しています。

ボランティアの皆様の温かい気持ちと、貴重なお時間を提供して頂き、地域に開かれた病院として、より行き届いた患者様サービスを提供することを目指しています。あなたの優しさと思いやりを、病院で活かしてみませんか？

### 1. 活動内容

- ☆外来患者様の受診のお手伝い、お話相手
- ☆入院患者様のお話し相手
- ☆環境整備
- ☆院内のご案内
- ☆その他

### 2. 活動時間

午前中の都合の良い日時に調整致します。

### 3. 連絡先

益田地域医療センター医師会病院  
総務課 電話:(0856)22-3611  
興味をお持ちの方はお気軽にお尋ねください。

発行:益田地域医療センター 広報委員会

〒699-3676 鳥根県益田市遠田町1917-2 TEL:0856-22-3611(代表) FAX:0856-22-0407

E-mail:info@masumi.shimane.med.or.jp 医師会病院URL:http://hp.masuda-med.or.jp/

益田市医師会Face book:https://www.facebook.com/masudaishikai